

保育園児とサツマイモ苗植え付け

5月16日(水)、コミわかグリーン倶楽部の徳間直営農地で皐月保育園の年長児21人を招待してサツマイモの植え付けを行いました。倶楽部会員が「穴を掘って」「水を入れて」「苗を寝かせて」「首だけ出して布団をかけて」と植え付けの方法をユーモラスに説明。園児は大喜びで次々に約250本の苗を植え付けました=写真。

この事業は今年で3年目となり、同保育園からは「楽しい行事」と感謝されています。今後は倶楽部会員が除草等の手入れを行い、10月頃に園児と一緒にサツマイモの収穫を行う予定です。



ウォーキング

心地よい風に恵まれ5月22日(火)にウォーキングを行いました=写真。

蚊里田神社方面に向かって、14名がいい汗をかきながら周辺の景色を満喫しました。ウォーキング前後の健康チェック(血圧・体脂肪測定)も喜ばれ、健康に関する意識の高まりを感じました。

次回は

6月19日(火) 9時30分~11時ごろ

9月18日(火)は血圧、体脂肪測定があります。自由に参加してください。お待ちしております。



春の自然観察会

春の自然観察会が自然活用部会とNPO長野市環境緑化協力会の共催で5月19日(土)昭和の森公園で開催され、60名の参加がありました。

この公園は、稀少価値のある在来植物が自生する貴重な公園で、NPO長野市環境緑化協力会小山明先生と樹木医山本裕美先生による樹木や山野草の解説を聞きました。

1時間30分程度で公園内を散策し、その後は公園内の間伐材を利用してキノコのコマ打ち体験を行いました。大人がドリルで穴を開け、コマを打ち込む作業を子ども達が行いました。生育が早いと来春にはシイタケが出てくるそうです。



3種類のうるしの木を解説する小山樹木医



ちびっ子もコマ打ちに挑戦